

シードット株式会社

アルマイト彫刻とアクリル切抜加工内製化による アニメ市場進出事業

自在にキャラクター表現

元はCDやDVD、ブルーレイ、光ディスクやUSBメモリなどの記録媒体へのデータ書き込み、製造受託を事業のベースとするシードット社だが、クラウドの発達により記録媒体系の事業自体が斜陽化。最盛期100社以上のディスク製造工場があった台湾では現在、もはや稼働工場は10カ所に満たないという。こうした状況下、大量生産

とは違い1千枚程度までのディスクにデータを移し込むデュプリケーション（複製）サービスも行う同社は「少しでもディスク需要がある限り、リムーバブル媒体へのサービスは続けなければならない」（関潤也代表取締役）として、事業維持のため資金を回せる代わりの事業を探していた。そんな中、アニメ系グッズの企画をする取引先から提案



アルマイト彫刻を施した充電器（左下）や、アクリル製キーホルダーなど

されたのがアクリルを使ったキーホルダー作り。キャラクターなどの形に合わせてアクリル板を切るダイカットにはレーザー加工機が必要で、この仕事は外注していた。ところが次第に注文が増え、自前の加工機を調達しようと、もののづくり補助金を活用。2016年8月に導入した。新しいレーザー加工機は、アルマイト処理した金属の表面をレーザーで焼くことで濃淡のある画像や文字などを表示する「彫刻」もできる。アルマイトのほか、アクリル、MDF（中密度繊維板＝木質繊維を原料とする成型板）などの素材にも彫刻できる。レーザー加工機で制作するアクリル製キーホルダーや、アルマイト彫刻といったアニメ系グッズの売り上げは全体

の半分近く。レーザーを使わないTシャツやタオル、スウェットといったグッズも合わせれば6割以上に達し、立派な事業の柱に成長した。今後はレーザーを使い、Eペーパーを表示するディスプレイや照明など自社製品の開発に取り組みたい考えだ。

■シードット株式会社

本社：越谷市赤山町2-175

代表者：代表取締役 関潤也

設立：2008年9月

資本金：800万円

従業員数：16人

電話：048 (971) 9571

メモ▶元は茨城県つくば市で設立したインターネットサービス会社。越谷市宮本町の事業所で同時に行っていた記録媒体事業を分割、2017年11月に現在地に移転。